

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校開校準備委員会 本部会

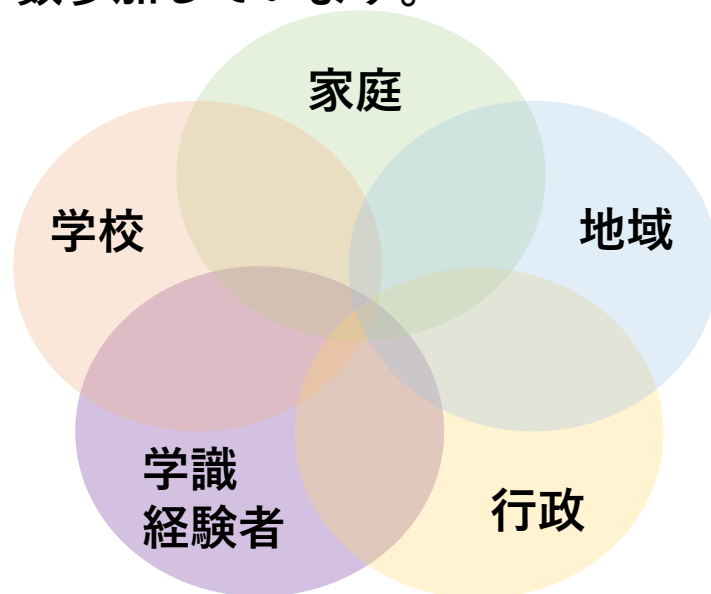
第 1 回

令和 6 年 1 0 月 2 8 日
教育委員会事務局 教育政策室

参加者の皆さんの自己紹介

①名前と所属 ②一言

本部会の参加者は、学校・家庭・地域・行政に加えて、学識経験者を含めた多彩なバックボーンを持つ方々が多数参加しています。



学校 . . . 内谷中、浦和別所小、西浦和小、辻小、沼影小、浦和大里小の校長

家庭 . . . 内谷中、浦和別所小、西浦和小、辻小、沼影小、浦和大里小のPTA会長

地域 . . . 内谷中、浦和別所小、西浦和小、辻小、沼影小、浦和大里小の学校運営協議会の代表

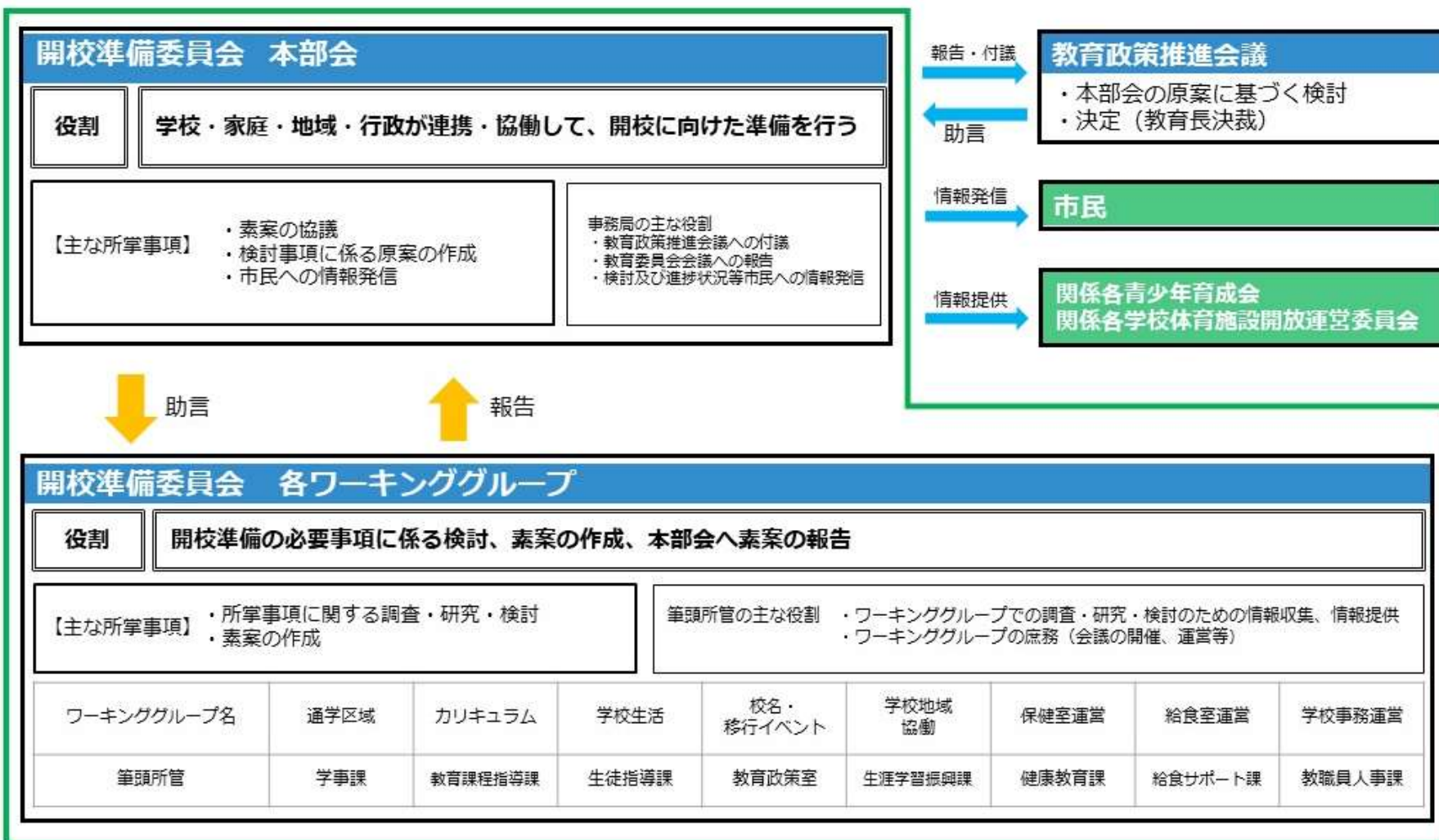
学識経験者 . . . 大学教授

行政 . . . さいたま市教育委員会事務局 管理部長、学校教育部長、生涯学習部長、
管理部参事、学校教育部次長、教育政策室（本部会事務局）

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校開校準備委員会について

【「組織図」及び「設置要綱、要領」について】

組織図



※設置要綱、要領は別紙参照

武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校開校準備委員会について

【会議の公開について】

	会議の公開（傍聴）	議事概要の公開（市HP）
本部会	×	○
ワーキング グループ	×	×

【個人情報の取扱いについて】

参加者選出の際にいただいた個人情報は、
本会議に関する事務以外の目的には使用しない。

設置要綱第6条

■ 会長・副会長の選出方法について

- ・本部会の会長は本部会の参加者の互選
- ・副会長は本部会の参加者から会長が指名
- ・会長は、必要に応じて複数名の副会長を指名可

■ 会長・副会長の役割

- ・会長は、会務を総理する。
- ・副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- ・複数名の副会長のいる場合、会長が予め指名した順序で、その職務を代理する。

意見交換（１）本部会及びワーキンググループのスケジュール案

年度		R 6		R 7				R 8				R 9				R 10
本部会		10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
本部会の各回において、各ワーキンググループからの報告に対する助言を行う																
ワーキンググループ	校名・移行イベント	校名等の検討					閉校式・義務教育学校への移行等の準備									
		校章・校歌等の決め方、閉校式等の準備内容検討														
	通学区域	通学区域の検討			通学路・通学方法・通学路の安全対策の検討						通学路安全対策の実施					
	カリキュラム	学校行事・異学年交流・特別活動など特色あるカリキュラムについての検討、制服・学用品等の検討									実施可能な項目から試行実施					
	学校生活	学校生活のきまり、教育支援・相談体制等の研究・検討					学校生活のきまり、教育支援・相談体制等の運用検討				学校生活のきまり、教育支援・相談体制等の試行実施					
	学校地域協働	学校運営協議会・PTA・チャレンジスクール・SSNの組織等についての検討														
	給食室運営	給食施設についての検討														
		給食室運営についての検討、関係部署との連絡調整														
	保健室運営	保健室の運営の研究（先行事例・既存校）					保健室の運営の検討				各種マニュアル作成					
	学校事務運営	施設（レイアウト・ICT設備等）・備品・人事（配置・人件費）の検討									引越し対応					

開校

開
校

本義務教育学校の「未来の姿」の検討

⇒

各事項の検討

〈本義務教育学校の「未来の姿」とは〉

新しい学校の**方向性**

- 👉 「本義務教育学校をどんな学校にしたいか」
令和２０年時点（開校の１０年後）の姿を想像

〈目的〉

多様な参加者の皆様と、新しい学校の方向性をつくり出し、**共有**する。

- 👉 開校準備委員会の検討の**拠り所（羅針盤）**とする
- 👉 開校時の学校経営計画「目指す学校像・子ども像」等に反映

〈検討の流れ〉

関係者に広く**アンケート調査**を実施し、結果を基に本部会で検討する。

- 👉 できる限り**多くの関係者の皆様**の思い・願いを聞く

意見交換（２）本部会の進め方について

【「未来の姿」の検討、共有・活用等のスケジュール案】

検討

○本部会（第１回）10/28
目的や検討の流れについて

★アンケート調査の実施
（対象：児童生徒・教職員・保護者・地域）

○本部会（第２回）1/20予定
アンケート結果の共有・熟議

【共有】
◎ワーキンググループの参加者に会議内で共有
◎参加者以外にも、開校準備委員会通信にて共有

○本部会（第３回）4/22予定
熟議結果の提示

【活用例１】
●本部会及びワーキンググループでの検討の拠り所とする。

【活用例２】
●校名の公募時に、「学校の未来の姿イメージ」として記載する。
●校名の絞り込みの際に、拠り所として活用する。

R10年度開校に向けて
学校経営計画
「目指す学校像・子ども像」等

【成熟】
●１つの新しい学校となるという機運の高まり
・具体的な教育課程等の検討
・関係機関の組織のあり方の検討
（学校運営協議会・PTA・青少年育成地区会など）

共有・活用

成熟

意見交換（２）本部会の進め方について

【「未来の姿」の整理イメージ】

テーマ（案）

- 1 本義務教育学校における**子どもたちの学びの姿**
- 2 学校・家庭・地域の**連携・協働の姿**